

あじさいネット OFF LINE 通信

2020.10
Vol. 36

Regional Health Information Network



旧オルト住宅（長崎市）

特集	新機能紹介 オンライン診療システム	p.2-3
会員様の声	情報提供病院 長崎医療センター 中道 親昭 先生	p.4
会員様の声	情報閲覧施設 安中外科・脳神経外科医院 安中 正和 先生	p.5
お役立ち	情報提供病院 連絡先一覧	p.6-7
会員様の声	情報閲覧施設 くろき眼科 黒木 明子 先生	p.8
県庁紹介	長崎県 医療政策課 地域医療班のご紹介	p.9
ご案内	● あじさいネット会員用ポータル画面のレイアウトと機能紹介／入会案内 p.10-11 ● あじさいネットからのお知らせ／あじさいな人々／編集後記 p.12	

現在の運用状況

- 患者登録数： 127,250 名
- 会員数： 1,506 名
- 情報閲覧施設数： 361 施設
- 情報提供病院数： 37 施設

(令和2年9月30日現在)

賛助会員

- ◆ 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
- ◆ 株式会社LSIメディエンス
- ◆ 富士通株式会社 長崎支店
- ◆ 株式会社NTTデータ中国
- ◆ オフィスメーション株式会社
- ◆ 株式会社ディーソールNSP
- ◆ PHC株式会社



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp

オンライン診療システム



オンライン診療とは、スマートフォンなどの情報通信機器を介して、診察やお薬の処方を受けることができる、新しい診療形式です。外来通院で治療を続けることが困難だった患者さんを中心に、2018年4月から保険診療での利用が可能となりました。新しい制度のため、保険が適用される疾患や条件などに制限はありますが、今後、適用範囲が広がっていくことが期待されています。

あじさいネットで利用できるオンライン診療システム「YaDoc」では通常の対面診療に加え、オンラインでのモニタリング・問診・診察を組み合わせることで、きめ細やかな治療を継続的に行えるようサポートします。

オンライン診察

医師がコールし、オンライン診察を開始

オンライン診療中の
医師側画面

オンライン診療中の
患者さん側の
スマートフォン



オンライン診察は、表情や顔色を見ながら話ができるため、電話診療よりも情報が多くの診療が可能です。予約時刻を目安に発信し、ビデオ通話を開始しますので、診察室に患者さんを案内するようないメッセージで診察ができます。また、予約受付枠は柔軟に設定可能ですので、急な診察時間の変更にも対応でき、患者さんにも医師にも便利です。1人あたり15分といった完全予約方式や、1時間で4人までといった待合室方式など、診療スタイルにあわせた設定が可能です。

その他の機能

医師がグラフ・一覧で確認

患者さんがスマホで入力



モニタリング項目

生活記録：食事記録(写真)・水分摂取量・喫煙本数・飲酒量・歩数・消費カロリー
バイタル：血圧・脈拍・血糖値・体重・体温・SpO2・HbA1c
主訴：睡眠の質・むくみ・息切れ(労作時/安静時)・倦怠感・服薬遵守

モニタリング
患者さんの普段の生活状態を継続的に捉える機能です。医師は患者さんの疾患に応じて、血圧・血糖値・ECGなど、体調管理に必要な項目を個別に設定が行えます。設定した項目に、患者さんがスマートフォンアプリで記録し、医師の端末に即時反映されるので、オンライン診察時にデータを見ながら診察が行えます。また、患者さんが測定したデータや記録は、医師の画面に項目ごとに表示されますので、今まで見えなかった、患者さんの状態変化を継続的に捉えることで、より適切な療養指導が可能です。

《賛助会員様広告欄》



NEC

ともに奏で、ともに創る。私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

オンライン問診

患者さんの症状を診察開始前に把握することで、スムーズに診察を開始することができます。

問診は自由に設定することが可能です。自由にテキスト入力が行えるので医療機関独自の質問を作成でき、初診療でも利用できます。疾患に応じたスコアのガイド機能も搭載していますので、問診項目の設定時や結果の閲覧時など、概要や評価方法を見ながら適切に設定・評価が行えます。

自宅または外来で問診



医師がサマリ・スコアで確認

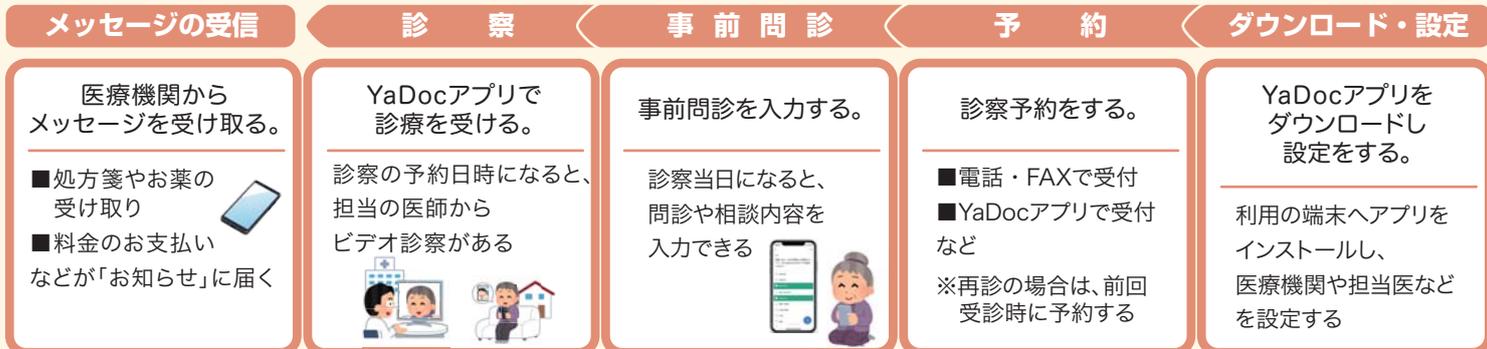


問診種類 一般問診: 一般内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・泌尿器科・整形外科(VAS)
 特定問診: COPD(CAT/mMRC)・逆流性食道炎(Fスケール)・過活動膀胱(OABSS)・前立腺肥大症(PSS)・関節リウマチ(MDHAQ/RAPID3)・認知症(DBD13)・喘息(ACTTM)

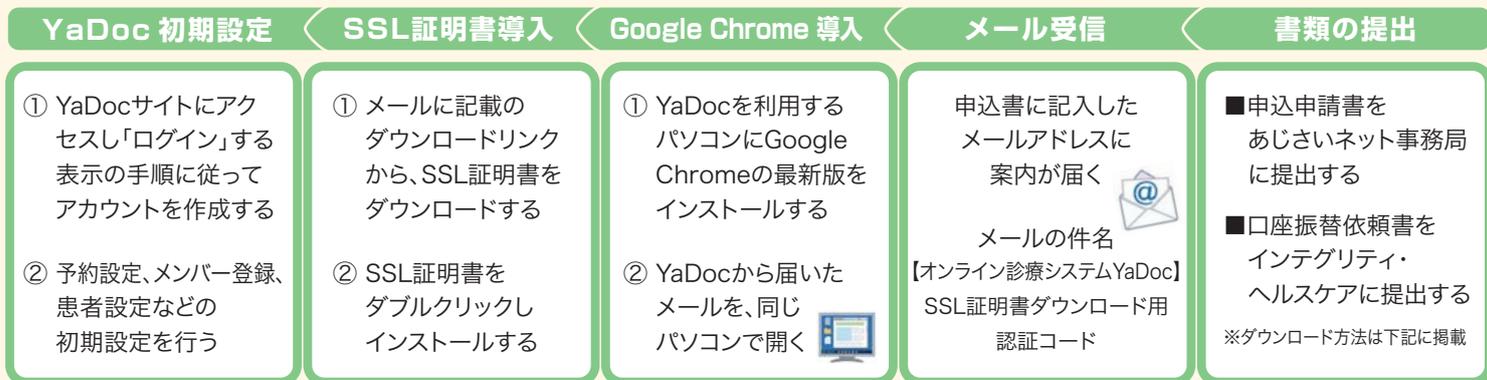
オンライン診療の流れ



患者さん側の流れ



あじさいネットでオンライン診療を始めるには?



書類のダウンロード場所はコチラ!!

申込申請書は、あじさいネット会員ポータルサイトの「オンライン診療」のバナーからダウンロードし、あじさいネット事務局にご提出ください。

あじさいネットは 離島救急医療に不可欠なツール

長崎医療センター 高度救命救急センター長 なかみち 中道 ちかあき 親昭 先生



平成25年
あじさいネット
入会

12の離島基幹病院を 結ぶ画像伝送システム

当院救急科医師は、集中治療等の重症管理、救急外来対応、院内急変対応、ドクターヘリ・カー等の病院前救急診療、災害医療対応、救急に関わる教育などを日々の業務としています。他院において重症管理を行っている患者さんの相談に乗って欲しいとの要望を受け、2013年9月にあじさいネットへ入会いたしました。

現在我々の業務の中であじさいネットの使用頻度が最も多く、かつ有効であると考えられるのは、離島救急医療画像診断支援システム（以下画像伝送システム）となります。離島基幹医療機関12施設と構築されている画像伝送システムはあじさいネットを介した富士フイルムSYNAPSE Teleradiology を使用し、当院の高度救命救急センターに設置されています。画像伝送システムにおける脳卒中症例の需要は高く、2016年度画像伝送された内因性疾患84例のうち79例（94%）は脳卒中症例でした。

幾多の課題を克服して 診療時間の短縮効果を 確認

急性期脳梗塞症例における血栓溶解療法法の適応時間延長、血管内治療の進歩もあり離島発症急性期脳梗塞症例に対して画像伝送システムを組み合わせて、本土と同様の診療を提供できる可能性が出てきました。実際離島で血栓溶解療法を行い当院へリ搬送（drip-and-ship）の症例は、2010～2016年の7年間で20例であったのに対し、2017～2018年の2年間で29例と急増しています。急性期脳梗塞診療においては「Time is brain」というコンセプトで表されるように、発症から治療介入までの時間で機能予後が左右されます。ただし離島においては距離・搬送手段や短期間での医師の入れ替わりという問題もあり、ヘリ調整及び搬送に要する時間や当院へ画像伝送するタイミングのばらつきなどの課題もありました。そこで2019年度には画像伝送システムにタブレットタイプのスマートデバイスを導入し脳卒中専門医師の即応性を高め、離島消防機関・離島医療機関・長崎医療センター急性期脳梗塞連携体制を構築し同体制のプロトコルを運用開始しました。これに伴い離島において消防機関と基幹病院が、脳卒中ホットライン連携により、迅速な組織的対応が可能となり、さらに離島基幹医療機関・長崎医療センター急性期脳梗塞連携プロトコルにより離島医師の診療手順が明確化されました。具体的には

脳卒中ホットラインにて離島基幹医療機関に受け入れた症例においては、ただちにCT検査を行い画像伝送、適応があればヘリ搬送調整を行い、平行して行われるMRI検査の画像伝送を行い治療方針を決定することになります。なおコンサルトを受けた当院脳卒中専門医師は、スマートデバイスにて即座に画像を確認、診療方針に意思決定を行うことが可能です。これまでは診療方針決定・ヘリ搬送調整と直列で繋がっていた時間軸を、ヘリで離島に向かっていく間に治療に関わる診療をすすめていくことで搬送と診療の時間軸を並列で進めることが可能となり、その分時間短縮が可能となります。対馬でのシミュレーションにおいては約100～120分の短縮効果が確認されています。

画像伝送システムが 離島救急診療支援の 切り札

あじさいネットを介した画像伝送システムは、離島において需要が増えている急性期脳梗塞診療において不可欠なツールとして、その存在意義を確立しています。今後は関係機関への運用面の周知、更なる症例の蓄積、解析及びフィードバック等を行っていく必要があると考えています。また5Gの時代に入り、通信速度の高速化のみならず伝送するコンテンツも大きく変わる可能性があり、離島のみならず本土へき地においても、この画像伝送システムが救急診療支援の切り札となりうると期待しています。

長崎医療センター 高度救命救急センター TEL. 0957-52-3121(代) FAX. 0957-52-0292 E-mail : nakamichi.chikaaki.rv@mail.hosp.go.jp

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。

 株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創業支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号



人生の最終段階の医療・ケアにおいて、あじさいネットは欠かせない

やすなか まさかず
安中外科・脳神経外科医院 院長 安中正和先生

最初は疑心暗鬼な気持ちから
徐々に興味が湧き、入会

平成22年
あじさいネット
入会

私があじさいネットに入会したきっかけは、長崎在宅Dr. ネットの仲間の多くがあじさいネットを利用し、同じ長崎市医師会情報処理委員会メンバーであったことが大きな理由です。当初は「あじさいネットなんて使えるの」と疑心暗鬼でした。しかし、長崎市医師会情報処理委員会のメンバーから有用性を聞くにしたがって、徐々に興味がわき、2010年に入会しました。

小児の在宅患者さんとの 出会いから気付けられた事

当初はあまり使用していませんでしたが、小児の在宅患者さんとの出会いで大きく変わりました。臨床的脳死状態の脳腫瘍末期の患者さんでした。今までのスタンスでは「末期なんだから無理なことはしなくても」という感じでしたので、退院し、在宅移行後に急変して緊急入院したときは、もう自宅退院は無理だと思っていました。しかし、あじさいネットで入院の様子を閲覧していると、「こんな治

療法があるんだ！」「え、こんなことまでするんだ！」、と入院先の小児科医はなんとかしようと必死で戦っている事が読み取れ、また、それに患者さんも応えるかのように2回も奇跡的に復活された様子を拜見すると、自分の考え方を変えないとだめだと痛感しました。

さらに最近では、外来化学療法中の患者さんを拠点病院とともに診ている症例が増えてきており、ここでもあじさいネットを通じてカルテより、患者さんの気持ち、主治医の葛藤、治療の効果、画像など様々な内容を閲覧・実感し、私が主にかかわる在宅患者さんとは違う、フェーズが異なる患者さんと一緒に診ているという感覚になってきます。

あじさいネットへ 求めるもの

昨今、ACPの重要性がよく言われていますが、まだ戦いたい患者さんにACPを全面に出して推進するのはいかなるものかと最近では思います。ACPの重要性を患者さんと共に理解するのにも、あじさいネットは欠かせないものとなっていますが、あじさいネットを閲覧するだけでなく、病院主治医と双方向に連携していくことがより必要だと感じています。

現時点での私の理解だと、病院主治医があじさいネットに入会していないと、やりとりは難しいです。

セキユアメールに関しても、見たくても直ぐにはみれないので、携帯電話で簡単に確認でき、病院主治医へもう少し簡単にアクセスできれば良いのと思っています。

多職種の方々と連携したいので、病院の外来や病棟の看護師や地域連携関係者などへもスムーズに連携できるツールをあじさいネットで考えてほしいです。

セキユリティ対策も重要ですが、やはりある程度簡単にアクセスできるのも重要なのではないのでしょうか？あじさいネットを有効活用し、もつと会員が増えるように、時々はこのんな使い方もあるなどを、広報誌などで特集してほしいです。

息抜きの時間も大切に

有床診療所、在宅患者さんをたくさん抱えている関係で十分に休みを取るのは難しいですが、スニーカー集めや音楽のDJ、たまにゴルフなどで息抜きをしております。

これからの発展を期待して

小児患者さん、障がい者、認知症、末期がん、神経難病、脳卒中後遺症など多岐にわたり診療していることが私のプライドでもあります。そのプライドを保つためにもあじさいネットは欠かせないツールです。益々の発展を期待しております。ありがとうございました。

安中外科・脳神経外科医院

TEL. 095-823-4813

FAX. 095-822-7447

E-mail: yasu1935@polka.ocn.ne.jp

《賛助会員様広告欄》



あじさいネット接続用
新オンデマンドアダプタ AD300 誕生!

月額プラス1,000円で

さらに安心・安全に、より便利に



オンライン資格確認接続サービス
提供に向けて準備中

<問合せ先>
株式会社NTTデータ中国
ヘルスケア&クラウドサービス部
Tel. 082-252-3303



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2020年10月現在：情報提供病院 37 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀・島原	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30 ※ 第2土曜休)	0957-36-0731	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
五島・杵岐・対馬	国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213
	長崎県島原病院 地域医療支援センター (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-63-6544	0957-63-1145
	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県杵岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
県北	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172
	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191

《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、
「支える医療」へ。



富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創業の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2020年10月現在: 情報提供病院 37施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は 全施設 受付なし)	FAX 番号	電話番号
長 崎 市	光晴会病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-818-5388	095-821-1214
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター (平日 8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携・入退院支援センター (平日 8:30-17:00 土 8:30-11:30) ※ 第2・第4土曜のみ受付	095-801-5520	095-801-5517
	長崎北徳洲会病院 医局 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-857-0928	095-857-3080
	長崎百合野病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-857-057	095-857-3366
県 北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:30 土 8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293

あじさいネット説明同意書は、必ずこの表に記載のFAX番号あてに送信してください。

同じ病院内でも違う番号(代表番号等)あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。



《賛助会員様広告欄》

医療機関
無床診療所から大規模病院までの
医事会計システム・電子カルテ
など

福祉施設
小規模事業所～大規模施設
地域包括支援センター
など

調剤薬局

私たちは
地域医療
ネットワーク
に貢献します



オフィスメーション株式会社は
富士通パートナーです。




日医標準
レセプトソフト
ORCA



オフィスメーション株式会社
長崎市金屋町2-6 電脳BLD.
<http://www.nagasaki-om.co.jp>
お問い合わせ **095-895-8188**
(ヘルスケア直通)

『あじさいネット』に協賛しています。

紹介先の先生方との繋がりが持てるうえ、 自分の知識のアップデートに役立つ

くろき眼科 院長 黒木 明子 先生

あじさいネットとの出会い

これまであじさいネット広報誌を楽しく拝読させていただいており、先生方の有効かつ積極的なあじさいネットの活用にごいなおと常々思っております。そのような私のところに執筆依頼をいただき、皆様のお役に立てる事を書けるのかなとも思いましたが、あじさいネット初級コースの私の経験が何かのお役に立てればと思いい、筆をとりました。

あじさいネットを使い始めたきっかけは、長崎県眼科医会であじさいネットの講演があり、アナログな私にも分かりやすく、そんな便利なものがあるのなら使ってみようかしら、という軽い気持ちでした。

ダブルフォロワーの先生方とのスムーズな連携

あじさいネットを实际使ってみて良かった点を2つ挙げたいと思います。1つ目は、紹介先病院とのスムーズな連携です。眼科は大学病院などとダブルフォロワーする患者さ

んが多く、患者さんの状態に変化が生じた場合は、連絡状のやり取りをしますが、通常は連絡状なしで受診されます。連絡状を準備するほどではないにしても、開業医にとつて知りたい情報が、あじさいネットにはたくさん詰まっています。「薬が変わったんですね」「今度検査もつて患者さんに対応できま

すし、常に先方の先生方と繋がっていられます。先日、大学病院で手術を受けたばかりの患者さんが「眼鏡を作ってもらうように言われたよ」と受診されました。え？まだ眼の状態は落ちていないけれどなあと思いつつ、あじさいネットを開くと、遮光眼鏡という特殊な眼鏡を作るよう指示が出ていました。患者さんをお待たせする事なく確認し、その場で眼鏡処方への対応ができ、改めてあじさいネットの有用性を認識しました。

また、私があじさいネットを使用している事をご存知の先生方は、わざわざ連絡状を書かずとも、患者さんに「黒木先生にあじさいネットを見てください、伝えてね」と言うだけで事足りるので、お忙しい先生方の手間を省く一助になっていると思う事もあります。

開院当初からのモットーは「頑張りすぎない」。開業して常々思うことは、自分が倒れてしまつては、スタッフや患者さん、家族すべてに迷惑をかけてしまいます。適度にリラクゼーションながら仕事へのモチベーションを下げないように継続するのが私の目標です。

「頑張りすぎない」をモットーに

プライベートでの楽しみ

愛犬2匹を両脇に、ソファでうたた寝をするのが、最高の癒しの時間です。また、趣味で硬式テニスをしており、暇を見つけてはコートに通っています。健康維持の為に始めましたが、私のモットーに反して頑張りすぎてしまい、体を引きずりながら出勤する羽目になり反省する事もしばしば。こちらも細々と続けていきたいと思っております。

2つ目は、治療の最先端におられる先生方のカルテを直に見ることが出来る事です。開業して10年以上経つと、最先

あじさいネットから最先端の知識を得る

平成25年
あじさいネット
入会

平成25年
あじさいネット
入会

くろき眼科 TEL. 095-814-1515 FAX. 095-814-1616 <http://kuroki.main.jp/>

《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高のシステムをお客様にご提供いたします



D-solution ディーソールグループ

株式会社ディーソールNSP

代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362

長崎県福祉保健部 医療政策課 地域医療班のご紹介

4月より、あじさいネット担当になられた田中杏佳様にあじさいネットへ今後期待する事などについてお聞きしました。



長崎県福祉保健部 医療政策課 地域医療班の皆さま

医療政策課の体制と業務を教えてください。

医療政策課は「地域医療班」、「医事・医療相談班」、「感染症・がん対策班」の3班体制で、地域医療体制の整備、病院・診療所等の許認可及び監視指導、感染症・がん対策の推進などに関する業務を行っています。あじさいネットに関する業務は地域医療班で担当しています。また、現在は、感染症・がん対策班を中心として課全体で、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでおります。

あじさいネットに対する感想を教えてください。

あじさいネットは県内の地域医療連携ネットワークを支える重要なツールであると感じます。本県の医療政策推進の基本方針を示す「第7次長崎県医療計画」において

も、離島・へき地における遠隔画像診断の支援、在宅医療での活用など、関係機関による効率的な情報連携を推進するうえで核となるツールとしてあじさいネットを位置づけております。

あじさいネットでは、TV会議システムの利用が可能で、9月からはオンライン診療ソフトが利用できるよう準備されています。新型コロナウイルス感染症の感染防止策に対応するにあたり、このような機能をもつあじさいネットが本県に整備されていることは大変心強く感じます。

あじさいネットがなかったらできなかったことを教えてください。

数多くの離島を有している本県では、離島の医療体制の整備は重要な課題です。あじさいネットの救急画像診断支援システムや遠隔画像診断システムを活用した本土の医療機関の専門医から離島の医療機関への支援は離島の医療を支える大変重要な役割を担っていると考えます。また、TV会議システムを利用してカンファレンスや遠隔診断を行うなど、あじさいネットは離島の医療体制構築に欠かせないものになっていると感じます。このようなICTを用いた離島医療支援はあじさいネットがなければできなかつたことだと思います。

あじさいネットに今後期待することを教えてください。

本県はご存知のとおり全国平均を上回るスピードで高齢化が進行

しており、人生100年時代を迎えようとする中、これからは、いかに健康で長生きすることができるといことが益々重要になってくるものと考えます。このため、県では、「健康長寿日本一の長崎県づくり」を旗印に掲げ、働き盛りの世代から健康寿命を延ばしていくための施策に全力で取り組むとともに、医療や介護、予防、住まい、生活などへの不安を解消し、県民の誰もが、住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、関係各機関と一丸となって「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。そのようななかで、あじさいネットが医療情報の共有などを通じて医療と介護の連携を進めるツールとなることを期待しています。ご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症に関して読者の皆様へメッセージをお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症への対応に日々ご尽力されている医療関係者の皆さまに、心より敬意を表すとともに深く感謝申し上げます。検査体制の整備や、新型コロナウイルス感染症に対応した医療体制の構築、医療機関等への支援など全力で取り組んでまいりますので、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問合せ先

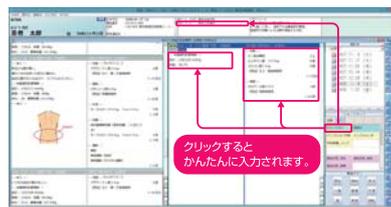
長崎県福祉保健部
医療政策課 地域医療班
電話 095-1895-1246

《賛助会員様広告欄》



医院の情報集約の中心となる医事一体型電子カルテ

- メディコムはレセコンのバイオニア。そのノウハウを搭載した電子カルテ。カルテ入力から、会計、レセプト業務までOK。
- 紙カルテに近い視認性と、直感的に入力できる操作性を実現。主訴・所見・投薬・検査・病名までも一画面から簡単に入力可能。さらに最新のタッチ入力にも対応。
- カルテに記載した診療情報(記事、処方、注射など)をあじさいネットにアップロードが可能。



クリックするとかんたんに入力されます。

※本製品には、医療機器に該当する機能は含まれておりません。
※接続可能な機器については、販売代理店までご連絡ください。



PHC株式会社 メディコム事業部 **Medicom**

あじさいネットのレイアウトと機能を紹介

あじさいネットを利用するには、まず「ポータル画面」と呼ばれるページにログインします。「あじさいネット」で提供される複数のサービスに入るための「入り口」がこの「あじさいポータル画面」です。個々のサービスはみな、診療支援と生涯教育を意識した有用なものです。是非、一度使ってみてください。

※新しく追加された項目は赤で記載しています。

ログイン・ログアウト
パスワードに関するお知らせや変更などもここに集約

お知らせ
会員様へのお知らせを随時掲載

オンライン診療
オンライン診療を始めるための必要な資料のダウンロードが行えます

臨床医療法務だより
あじさいネット顧問弁護士からの臨床医療法務だよりを掲載しています

情報開示項目
情報提供病院が開示している情報を確認できます

検査データ共有サービス
検査データ共有サービスを始めるために必要な資料のダウンロードが行えます

時間外対応
時間外対応サービスについての説明や注意事項の確認が行え、同意書のダウンロードが行えます

TV会議
TV会議を行うための必要な資料のダウンロードが行えます

代行同意
代行同意についての説明や注意事項の確認が行え、同意書や記入例のダウンロードが行えます

最新 OS への対応状況
あじさいネットの機能ごとに最新の Windows・iOS への対応状況が確認できます

情報提供病院一覧
クリックすると一覧表が開き、ID-Link、HumanBridgeそれぞれの連携病院が確認できます

同意書ダウンロード (閲覧施設用)
職種ごと、エリアごとに全ての同意書がダウンロードできます
情報提供病院用は上のオレンジ色のボタンをクリックすると一覧が表示されます

会員一覧
施設ごとのあじさいネット会員の名前と ID が確認できます (現在は病連携を行っている情報提供病院のみ)

マニュアル
あじさいネットの各機能のマニュアルが閲覧できます

法人概要
協議会の組織や定款など

機器移行作業のためのヒアリングシート
ルータの設置に関わる重要な事前調査シートです

情報提供病院連絡先一覧
ここをクリックすると情報提供病院の連絡先一覧が表示されます

紫のボタンについては次号の機能一覧で説明します

〇システム全般に関するお問い合わせ先
あじさいネット事務局 aj-na@nagasaki.med.or.jp

〇各病院様に関する質問等
各病院までお問い合わせください。→情報提供病院連絡先を見る

特定非営利活動法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会
あじさいネット

あじさいネット 入会のご案内 【閲覧施設用】

情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問合せください。

入会申請から利用開始までの流れ

入会申請書を提出する

入会申請書に必要事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。（申請書はホームページからダウンロードできます）

施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただけます。

（講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします）
受講が終わると、「あじさい会員ID」が発行されます。

機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

（設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。）

初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で※）診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

（※ 多人数登録の同意書については設定に15分以上かかる場合があります。）

あじさいネットは、医療関係機関を強固なセキュリティネットワークでつなぎ、様々な情報をやりとりできる全国屈指の医療連携ネットワークシステムです。あじさいネット上では、情報提供病院の診療情報を閲覧するサービスを始めて、その他にも様々なサービス・機能を提供しております。今後さらなる機能拡張・追加を予定しています。入会申し込みからご利用開始までの手順は、左記の通りです。たくさんの方の医療関係機関の参加をお待ちしています。

特別な機器は不要です

通常のインターネットができるWindowsパソコン環境があればお申し込みできます（Mac OSでは動作保証なし）。

それ以外に事前に準備するものはありません。※）

※ TV会議を利用するにはパソコンに接続できるマイク・スピーカー・WEBカメラが必要です。

モバイルでも使えます

あじさいネットはiPadでも利用でき、在宅診療等にとても有用なツールとなります。ただしご利用できるのはパソコンであじさいネットに接続できる（VPN機器が設置されている）会員施設限定で、iPadのみでの入会利用はできません。

また、通常の利用料と別にiPad 1台につき月額700円が必要で※）

※ 暗号化通信および本体紛失時対応のための証明書ライセンス料になります。

申請書類ダウンロード：あじさいネットホームページ

<http://www.ajisai-net.org/>

「医療関係の皆さま」→「入会・退会申請書」のページからダウンロードしてください。

閲覧施設の皆さまが
入会する場合の

入会時の費用

所属団体が 入会済なら 無料!	入会金 (1施設ごと)	初期設定費用 (VPN機器1台)
	50,000円	30,000円

※ 所属団体（医師会、薬剤師会等）が入会されている場合は、**入会金が無料**になります。

※ 施設の種別が「病院」の場合は病床数により金額が変わります。詳しくは事務局へお尋ねください。

閲覧施設の
皆さまの

会員区分とご利用料金

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	(価格は全て税込です)	
総会議決権	○	×	×		

※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。詳しい金額は事務局へお問い合わせ下さい。

※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。

* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

入会についての
お問い合わせ先

あじさいネット事務局
(長崎県医師会内)

095-844-1111

オンライン診療ソフト「YaDoc」のいろいろな使い方をご紹介します！

あじさいネット会員はYaDocを格安で利用できますので、便利な利用法を考えてみました。

〈診療所〉インフル流行に備え10月には、発熱時は相談センターから「まず、かかりつけ医に電話」に変わります。これに対し、事前にYaDoc予約外来を準備しておき、受付はそこに予約する。患者動線の問題がありますので、週1回は、YaDoc外来とし、そこに予約することで、一般患者との動線切り分けが可能です。(午後外来でも良いでしょう)4人の近医と連携して曜日担当制にするさらにスムーズですね。

〈病院〉電子カルテ端末で利用できるの、

専用PC購入が不要です。診療予約制が多いのでさらに導入しやすいでしょう。採血や検査をはじめ、注射や処置も診療と切り分けることで感染リスクを減らせます。血圧や症状等自宅での経過を患者さんが入力できるので、慢性疾患ではより効率的な診療が可能です。この機能を使った臨床研究も進められています。

また看護外来やコメディカル外来も可能かと思えます。

〈薬局〉拠点病院のカルテを使えば、より適切な服薬指導が可能です。これにYaDocが加われば、プライバシーに配慮した、予約制による落ち着いた服薬指導ができますね。自宅の状況がわかるのでコンプライアンス状況も把握しやす

いでしょう。

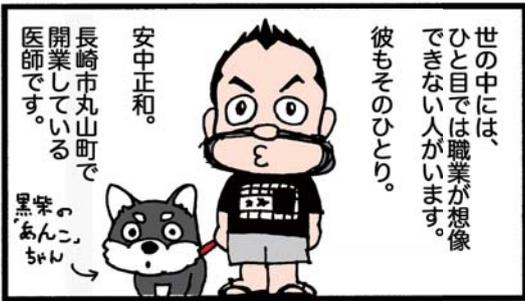
〈施設〉家族の面会制限に対し、YaDocでTV会議面会が可能です。

〈在宅医療〉経過が落ち着いている方は一部YaDoc外来の併用は可能かと思えます。また、TV会議として利用することで、訪問回数やタイミングを最適化することも可能かもしれません。

このようにアイデア次第でいろいろな使い方ができます。諫早市はタクシーでの薬剤配送代行を始めるそうです。県薬剤師会が進めている県全体の調剤情報共有が広がればさらに高品質で効率的な地域医療が可能だろうと期待しています。

この広報誌のご感想をぜひ、あじさいネット拡充プロジェクトまでお寄せ下さい。

ajisai-project@nagasaki.med.or.jp



漫画制作： たくま医院 院長 詫摩和彦先生 (長崎市医師会所属/長崎在宅Dr.ネット副理事長)

あじさいネットからのお知らせ

あじさい会員様へ

ODV/PNの接続が不安定な場合OSの電源を入れてください。接続が安定する可能性があります。それでも接続が不安定な場合は故障が考えられますので左記のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先
NTTデータ中国ヘルプデスク
TEL:0120-24-9980



あじさい会員様へ

i-Padのバージョンアップについて、OS13.6まではバージョンアップ可能ですが、最新版のOS対応については、最新版のOSでは機能が一部対応していない場合がありますので、バージョンアップをお控えいただきますようお願いいたします。対応が完了いたしましたら「あじさいネット会員用ポータル画面」及び「あじさいネットホームページ」に掲載いたしますので、ご確認をお願いいたします。

配信用の動画コンテンツを募集しています！

あじさいネット「医療関連ビデオ配信」用の動画データを募集しております。医療関係者向けのオンライン講演会やオンライン研修会について、演者または講師の許可を得られた動画であれば、公開できます。ご協力いただける方は、あじさいネット拡充プロジェクト室までご連絡ください。



あじさいネットに関するお問い合わせ・入会お申込み

あじさいネット事務局 (長崎県医師会内)
TEL.095-844-1111 FAX.095-844-1110
aj-na@nagasaki.med.or.jp